

◆ 2023 年度 活動 報告 シ ー ト ◆

団体名：NPO法人 あそびとアートの体験ひろばおやこ劇場川口

26A-28

代表者：代表理事 川上 典子

URL : <http://blog.canpan.info/kennan-oyako/>

1. 活動が必要とされた状況

コロナ禍もあってリアルな体験が少なくなり、バーチャルな体験をしたことで経験した気になっている子どもたちに実体験の場をつくることは、地域の大人の責任でもあるとの思いからこの事業を実施した。題材として注目したのは、川口市内に多くみられる「竹」（竹林）。竹にまつわる様々な体験を通して、身の回りの自然だけでなく地域にも関心を持つことは、子どもたちにとって貴重な実体験の場になる。

2. 活動の内容（実施時期、参加人数、活動内容など）

竹の子探検隊員を募集し年間を通して活動した。

- ・ 竹林散策&竹伐採 6/4(日) 31名
- ・ 竹工作 7/23(日) 28名
- ・ 流しそうめん 8/20(日) 23名
- ・ 竹楽器づくりワークショップ 10/15(日) 26名
- ・ 竹楽器コンサートと楽器演奏 11/19(日) 23名
- ・ 竹炊飯&竹であそぼう(ヤキヤキ大会)12/10(日) 29名
- ・ 竹炭づくり：2/3(土)窯入れ 4(日)火入れ 11(日)釜出し・修了式 延べ 47名



3. 活動の成果

グランドワーク川口のみなさんやアーティスト BOX・おむすびの会のみなさんの協力のもと、探検隊員だけではなく保護者やスタッフにとってもとても貴重な体験となった。竹に触れ、竹を加工し、竹を奏で、竹炭づくりまで、「竹」に触れつくし、参加者の記憶に残る活動ができた。川口にある自然の再発見になり、SDGs や地域について関心を持つ一歩にもなった。

4. 今後に残された課題

体験はたくさんできたが、自然環境や SDGs について学ぶ座学も並行して行うことができれば、子どもたちにとって更に身につく活動になった。次年度は、座学も含めた企画を検討したい。継続して活動していくには、こういった活動のための自然体験の場の開放が求められる。